

事業所名 有限会社佐野正福祉課開発 シルビアンゆらら

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7 年

3 月

1 日

法人 (事業所) 理念	住み慣れた地域で自立して日常生活を送ることができる様に支援を行います。また家族の介護負担の軽減も図ります。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族や関係機関と連携して安全に医療的ケアを行い本人や家族が安心して生活できるように支援する ・ 1人1人が安心して人との関わり楽しめるように支援する ・ 本人の持っている力を十分に発揮して本人のペースで成長できる様に支援する 		
営業時間	9 時	0 分から	18 時 0 分まで
	送迎実施の有無	(あり) なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な通所を通じて生活リズムを整える。 ・ 家庭と連携して健康状態を把握し体調の安定を図る。 ・ 家庭や関係機関と連携して医療的なケアの手技を獲得し必要に応じて適切にケアを行う。 ・ 身辺自立を目指し環境を整え日常生活動作の獲得を支援する。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然や季節を感じられる様にお散歩や園外活動を多く取り入れる。また感じた事をのびのびと表現できる機会を作る。 ・ 制作活動を通じて色々な素材に触れ五感を刺激する。 ・ 子どもの興味関心に合わせて刺激を得られる様に室内外の環境を整える。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ パズルや積み木等を通じて1つの活動に集中する力やモノを作り上げる力が身につく様に支援する ・ 様々な形や色の違いから同じものや違うもの違いを認識できる様に支援する。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の挨拶や日常のやり取りの中で、子ども達の言葉を引き出せるように、1つ1つの場面で丁寧に関わる。 ・ 本人の思いを共感することで大人やお友達と関わる楽しさが感じられる様に支援。 ・ 歌、絵本、手あそび等を通じて、言葉の表現につなげる。 ・ 手話やジェスチャー等、言葉以外のコミュニケーションの手段が身につく様に支援する。 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動のルールを設定して、活動前にルールを確認し、順番を守る等の社会性を身に付けられる様に支援する。 ・ 絵本等の視覚教材を利用してお友達との関わりを学んだり、ルールの理解を助ける。 ・ 様々な活動を通じて、やり遂げたという達成感から意欲につなげる。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間の行事に家族を招待して子ども達の成長を感じる機会をつくる。 ・ 来所時や送迎の際に家庭での様子を聞く等、相談の時間をつくる。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて園や併用事業所と連携して支援の確認 ・ 移行先に支援の経過と本人の状況を伝える
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の図書館や人材育成センターを活用して地域とつながる ・ 大学の保育科の学生とレクレーションを通じて交流 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人内で計画して職員全員の研修を行う。 ・ 社外の研修を受講。研修を受けた後は事業所に持ち帰り伝達研修を行う
主な行事等	季節ごとの行事(節分、ひなまつり、こいのぼり、水遊び、ハロウィンパーティー、クリスマス会) 運動会、卒園式		